

早稲田学生文化・芸術祭 2012 募集要項

今年も「早稲田学生文化・芸術祭 2012」（以下、文芸祭 2012）参加サークル募集を開始いたします。この企画は本学サポートのもと、学生が主体となって企画立案し実施するイベントです。

2011年6月に第2回目となる「早稲田学生文化・芸術祭 2011」が実施され、第1回目に比べて約2倍となる27団体のサークルにご参加いただきました（過去の参加団体は本稿末尾参照）。サークル各々が、メイン会場となる大隈大講堂をはじめ、大隈小講堂、小野講堂、ワセダギャラリーにて個性を生かしたパフォーマンスや展示を実施。多くのお客様にお越しいただき、大盛況のうちに幕を閉じました。

2012年度はパフォーマンス・展示だけでなく技術・広報スタッフも学生団体から公募します。応募方法等詳細は、以下をご参照ください。

■目的：学生が主体となって文芸祭 2012 を企画・運営し、「早稲田文化」を発信すること。

■期間：2012年6月8日（金）～6月18日（月）

予定

準備日……………2012年6月8日（金）・9日（土）

リハーサル・本番・展示……2012年6月11日（月）～17日（日）

撤収日……………2012年6月17日（日）・18日（月）

※スケジュールは暫定的なものであり、変更される可能性があります。

※以下の説明会や下見は、原則として必ず全団体にご参加いただきます。

- ・全体説明会：2012年3月1日（水）10時～12時@大隈小講堂
- ・会場設備の下見（大隈講堂・小野講堂）：5月12日（土）、5月19日（土）9時～18時

■会場：大隈大講堂、大隈小講堂、小野記念講堂（演劇のみ）、ワセダギャラリー（展示のみ）

■募集内容：A 舞台パフォーマンス・展示など、サークルの成果発表

B 機材操作・舞台監督

C 広報担当（広報物デザイン、広報戦略立案）

■参加資格：A～C 全てにおいて原則、学生の会、地方学生の会、同好会、学術院承認団体、ゼミ等本学の公認団体で、文芸祭全体の運営に協力する運営スタッフ【注：】を置くこと。

【注：】

運営スタッフは各参加団体から選出し、所属団体のパフォーマンスだけではなく文芸祭 2012 全体の運営を行っていただきます。スタッフミーティングで文芸祭 2012 の体制を決定し、プログラム決定、スケジュール管理、各団体の情報のとりまとめ、広報等、文芸祭の運営に必要な業務を分担していただきます。

幹事長や他の役職と兼務すると負担が大きいため、原則サークル 3 役以外の方から文芸祭専門の運営スタッフを選出いただければと思います。

スタッフミーティングは 3 月から本番の 6 月まで毎月 2 回程度のペースで行います。その中で業務分担、リハーサル・本番スケジュール、オープニング・エンディング企画などを決めていただきます。

※実際のプログラムは運営スタッフミーティングにて決定いたします。全ての団体の希望通りには調整できない場合がありますので予めご了承ください。

■実施条件

<A 舞台パフォーマンス・展示など、サークルの成果発表>

- ① 以下の原則を遵守すること。
 - ・「入場無料」（会場内での物品・資料販売・カンパ寄付金集め等も原則禁止。）
 - ・「公序良俗に反しないこと」
- ② 運営は運営スタッフ主導のもと、参加団体の責任において行うこと。
- ③ 会場の利用規定を遵守すること。
文化企画課 HP 施設利用：<http://wasedabunka.jp/facility/>
- ④ 早稲田大学の学生が中心となって行うイベントに限る。（著名人の講演などは不可）

<B 機材操作・舞台監督>

- ① 経験者、専門知識のある学生に限る。
- ② 照明、音響、舞台監督は特別な希望がない場合は業務委託会社のサポートを予定しているため、機材スタッフ、舞台監督、講堂管理スタッフとの連絡を密に行い、協力すること。
- ③ 運営スタッフミーティングに出席し、各団体の希望をとりまとめること。
- ④ 照明、音響の持込機材は、業務委託会社が持参する機材を使用する場合がある。
- ⑤ 調整室への入室は、講堂設備技能判定会の試験に合格し入室許可を持った学生のみ（業務委託会社立会いでも不可）。
- ⑥ 機材の準備、撤収に協力すること。
- ⑦ 大学からの謝礼・補助はなし（持込機材や消耗品の経費補助もなし）

<C 広報担当（広報物デザイン、広報戦略立案）>

- ① リーフレット、ポスター、WEBサイト（任意）の作成、早稲田ウィークリー特別号などの企画・デザイン等を担当する、必要な場合は参加団体から広報原稿をとりまとめすること。（具体的にどのような広報媒体を作成するかは運営スタッフミーティングにて決定する。）
- ② 運営スタッフミーティングに出席し、運営スタッフと協力して広報戦略を企画立案すること。
- ③ リーフレット・ポスターの印刷代金は大学が負担する。但し、謝礼・補助はなし（看板の紙代補助、プリンタ貸出等も不可）。

■実施形式

[講堂]

- ・原則として全席自由・予約不要（但し演劇は予約可とする）。
- ・講堂は1日に複数の団体がパフォーマンスを行うため、照明・音響は会場ごとに共通の機材を使用する（複雑な操作、照明の吊り替え、大道具の使用は不可）。照明・音響は原則として、文芸祭全体の機材担当者が全日程操作する（但し、特別な希望がある場合、各団体での操作も相談に応じる）。
- ・講堂の準備・撤収・当日の受付・誘導などは参加団体で協力して行う（実施当日は必ず受付を設置すること）。
- ・大隈講堂・小野講堂それぞれに舞台監督が付き、団体間の調整を行う。（但し、オムニバス形式の企画の場合は、相談のうえ、企画団体で舞台監督を手配することも可能。）
- ・大隈大講堂はリハーサル～本番中、床にリノリウム（ダンス用のマット）を敷く。リノリウムの設置・撤収は参加団体で協力して行う。
- ・大隈講堂は大講堂の使用を基本とするが、希望する場合は小講堂も可能。また、参加団体が多い場合は、調整のうえ小講堂となる場合がある。

[展示]

- ・展示企画が2団体以上応募があった場合、相談のうえ、文芸祭前後の期間で展示を行う場合もある。
- ・展示会場はワセダギャラリーのみとする。講堂ロビー等は不可。

■提出締切：2011年12月25日（日）23時59分【厳守】

参加企画書をEメールにて以下のアドレスにお送りください。

※タイトルは「文芸祭企画書_サークル名」としてください。

bunka-geijutu@list.waseda.jp

■採否決定：応募企画につきまして、学生生活課・文化企画課双方で審査し、企画書に記載された担当者宛に採否結果を2012年1月中旬までにメールで連絡します。なお、募集期間中であつても適時採否決定を行う場合があります。

■補助金：当企画参加に対する特別補助金はありません。通常の課外活動補助金のルール内で運用してください。

■参加企画書記入方法：

企画団体

早稲田大学に登録している正式な団体名称を記入してください。複数の団体による共同企画の場合は、団体ごとに企画書を提出し、「企画内容」に関わる全ての団体名を漏れなく記入してください。

担当者名

文芸祭2012運営スタッフおよび幹事長（連絡が取れる方）の連絡先を記入してください。Eメールアドレスは、Waseda-netメールに限らず、普段最も利用されているメールアドレスをご記入ください。

希望日時

- ・大隈講堂は1団体につき1日のみ利用できます。小野講堂（演劇）・ワセダギャラリーは1団体につき複数日の利用が可能です。
- ・講堂の舞台転換（前）・（後）は、前後に別の団体の本番がある場合を想定して記入してください。

概要

- ・ジャンル（ダンス、演奏、お笑い、アカペラ、弁論など）を記入してください。ダンスや演奏はそのジャンルも記入してください（ジャズダンス、エレクトーン演奏、など）
- ・企画内容は分かる範囲で記入してください。別紙参考資料の添付が可能です。

会長氏名

提出前に必ず会長（担当教職員）の了承を得てください。了承を得ていない場合、申請資格はありません。なお、審査の結果採択された場合、施設の利用申請書を4月中に提出していただくことになりますが、その際は会長（担当教職員）の署名・押印が必要です。

本件に関するお問合せは、

学生生活課（担当：笹川・飯島）、文化企画課（担当：金・石田）までお願いします。

E-mail：bunka-geijutu@list.waseda.jp TEL：03-3203-3418

事務取扱時間：月～金 9:00-12:30, 13:30-17:00

「早稲田学生文化・芸術祭 2010」参加団体 ※順不同

早稲田大学交響楽団、Waseda International Festival (WIF)、
Choco Crunch、STREET CORNER SYMPHONY、早稲田大学雄弁会、男子チアリーディング SHOCKERS、
早稲田大学チアリーダーズ FALCONS、生花研究会、映画研究会、イベント企画サークル qoon、
早稲田スポーツ新聞会（展示）
[運営協力] 放送研究会、広告研究会

「早稲田学生文化・芸術祭 2011」参加団体 ※順不同

[大隈講堂]

早稲田大学交響楽団、Waseda International Festival (WIF)、早稲田大学競技ダンス部
(W. B. D. C.)、ハワイ民族舞踊研究会、早稲田大学よさこいチーム東京花火、下駄っぱーず、
ジャズダンスサークル OASIS、TAP-Lovers、早稲田大学チアリーダーズ FALCONS、男子チアリー
ディング SHOCKERS、Choco Crunch、STREET CORNER SYMPHONY、エレク トーンサークル AUGMENT、
魁響(さきがけひびき)、津軽三味線愛好会 三津巴(みつどもえ)、邦楽囃子つづみの会、早稲
田大学ジャグリングサークル~infinity~、早稲田大学お笑い工房 LUDO、早稲田大学雄弁会、

[小野講堂「早稲田演劇週間」]

劇団森-shin-、香ばしい劇団（劇団森-shin-）、水道航路（劇団森-shin-）
てあとろ 50'、自由迷子（劇団くるめるシアター）

[展示]

早稲田スポーツ新聞会、美術研究創作会

[運営協力]

放送研究会、広告研究会